

「古典の日」事業の実施について

古典の日(11月1日)にちなみ、日本の伝統芸能を気軽に鑑賞・体験できる子ども向けの事業を以下のとおり実施しましたので、その概要を報告します。

1 目的・経緯

「古典の日」を11月1日とする法律が制定されたことを受け、区では、平成25年度から子どもを対象とした本事業を継続的に実施しており、今回で第11回目を迎える。

※昨年度までの取組状況は、裏面のとおり

2 開催概要

- (1) 日程：令和5年12月3日(日)
- (2) 場所：杉並芸術会館(座・高円寺)
- (3) 内容等：

	内容	場所・時間	定員
①見てみよう！ (鑑賞)	・落語 [全2回] 入船亭扇遊と入船亭遊京による、落語公演。 希望者の中から数名が舞台上で落語の所作 などの体験を行う時間を設ける。	座・高円寺2 ①11:00～12:00 ②13:00～14:00	各回 230 名
②やってみよう！ (体験)	・ふろしきワークショップ [全7回] 「ふろしき王子」こと横山功さんにふろしき のいろいろな結び方を教えてもらい、ふろし きの使い方を体験。	阿波おどりホール ①10:30～10:50 ②11:00～11:20 ③11:30～11:50 ④13:00～13:20 ⑤13:30～13:50 ⑥14:00～14:20 ⑦14:30～14:50	各回 10名
	・けん玉級位認定会[全5回] けん玉の技術を教えてもらいながら、課題に 合格するとその場で認定証を贈呈。	阿波おどりホール ①10:30～11:00 ②11:10～11:40 ③13:00～13:30 ④13:40～14:10 ⑤14:20～14:50	各回 10名
	・昔あそび[1回] お手玉や折り紙等の日本の昔あそびの体験。	阿波おどりホール 10:30～14:50	無し

3 周知方法

- ・広報すぎなみ10月15号への掲載
- ・チラシ約3万部の配布(区立全小・中学校、区立施設30施設等)
- ・区公式ホームページ、区公式X(旧ツイッター)にて情報発信
- ・報道機関への情報提供(プレスリリース)

◆「古典の日」事業の昨年度までの取組状況

年度	こども伝統芸能わくわく体験		
	見てみよう！（鑑賞）	やってみよう！（体験）	参加人数
平成25年度 3月26日	・狂言：山本東次郎		466人
平成26年度 11月29日	・落語、江戸売り声※1： 柳亭左楽、宮田章司 ・歌舞伎：NPO法人日本伝 統芸能振興会	・ふろしきで遊ぼう ・水引で作る正月飾り	927人
平成27年度 11月28日	・江戸手妻※2：藤山大樹	・水引細工 （正月飾り・お年玉袋） ・昔あそび（お手玉、あや とり、めんこ、将棋遊び、 折り紙、坊主めくりなど）	450人
平成28年度 11月19日	・太神楽：太神楽曲芸協会 若手社中 ・浪曲：天中軒涼月 伊丹明	・水引細工（正月飾り） ・けん玉 ・昔あそび	581人
平成29年度 11月18日	・落語：古今亭志ん輔 （前座）桃月庵はまぐり 林家八楽 ・紙切り※3：林家二楽	・水引細工（正月飾り） ・本将棋の指導対局 ・昔あそび	383人
平成30年度 11月18日	・江戸手妻：藤山新太郎	・水引細工（正月飾り） ・将棋 ・けん玉 ・水引しおり ・吹き戻し※4 ・昔あそび	1,040人
令和元年度 11月17日	・講談：神田山緑 神田紅純 ・落語：柳家小平太	・水引細工（お年玉袋） ・木版画 ・ふろしきワークショップ ・昔あそび	606人
令和2年度 11月15日	・江戸手妻：藤山大樹	・けん玉 ・生け花体験	225人
令和3年度 12月5日	・狂言：山本東次郎	・水引で作る正月飾り ・スポーツ百人一首	267人
令和4年度 12月4日	・浪曲：玉川太福 玉川みね子	・殺陣（たて）体験 ・三線体験 ・昔あそび	476人

※1 江戸売り声：江戸の街での様々な物売りの声に関する漫談。

※2 江戸手妻：日本に古くから伝わる手品、奇術。

※3 紙切り：紙をハサミで切り、形を作る伝統芸能。

※4 吹き戻し：縁日などでよく見掛けられる笛のおもちゃ。